

## せつこっこクラブ 12月

「パーティーに大かつやく！カラフルもよりの空き缶太鼓をつくろう！」

♪開催結果報告♪

日 時：令和元年12月7日(土) 午後1時30分～3時

参加人数：20名（内訳：年少2名、年中2名、年長3名、小学1年生2名、  
2年生6名、3年生1名、4年生3名、6年生1名）

参加費：300円（材料費）

職員：長岡

「せつこっこクラブ」は子どもたちに三岸節子作品や芸術に親しんでもらうため、毎月1回を目安に開催しているワークショップです。12月はクリスマスシーズンにちなみ、パーティーに大活躍しそうなカラフルな空き缶太鼓を作りました。いつものせつこっこクラブとちょっと違うのは、作った太鼓でそのあとのロビーコンサート「世界の音・色（ね・いろ）」に出演するという体験もあることです。

講師・出演はAMA AFRICA（あまあふりか）のみなさん。2005年の愛・地球博から国際交流活動を始められ、音楽演奏や講演などを通じてアフリカ各地の文化を伝える活動をされています。今回は色彩画家（カラリスト）と呼ばれ世界で活躍した節子さんにちなみ、色とりどりの民族衣装を身にまとい、世界の珍しい楽器を持ってお越しいただきました。

はじめに全員で常設展示室を回り、「もっとも気に入った色の絵」「色の組み合わせが素敵だと感じた絵」といった基準で節子作品を鑑賞し、太鼓の模様の参考にしました。「この黄色がきれい！」「この青がかっこいい！」など、子どもたちはそれぞれの感性でお気に入りの作品を見つけました。



さあ、空き缶太鼓づくりの開始です。まずは‘かなづち’と‘きり’を使って大きな空き缶に穴を開け、紐を通します。初めての工具を使った体験に怖がる子もいましたが、保護者の方々のサポートもあり、しっかりと穴を開けることができました。そのあとはアフリカ各地のカラフルな布やカラーテープでデコレーション。あっというまに自分だけの空き缶太鼓が完成しました。

少しだけ太鼓の叩き方やリズムを練習して、いよいよコンサート「世界の音・色」に出演です。すでにロビーでは本場アフリカの大きな太鼓による前奏が流れています。



さっそうと登場した子どもたちでしたが、保護者のみなさんや一般の来場者の方々など総勢100人を超える拍手に迎えられ、さすがにちょっと緊張してしまいました。それでもしだいに恥ずかしさもなくなり、最後はAMA AFRICAのみなさんや一般来場者の方々と入れ乱れての大演奏会となりました。



コンサートが終わったあとは、この日だけの喫茶コーナーの限定ドリンク、混ぜると色が変わる「クリスマス trick」とタピオカドリンクで疲れた体を癒す姿も見られました。

描いたり作ったりするだけでなく、作ったものを使う、作ったもので遊ぶ楽しさも体感していただきたくて企画した今回のせつこっこクラブ。カラフルなアフリカ布でのデコレーションや大勢の観客の前での演奏など、ふだんできないような体験もあり、その楽しさは存分に伝わったのではないのでしょうか。(学芸員補 長岡)